

国労本部電送 No. 59	発信日 2022年10月25日	発信 企画部	責任者	受領者

事務連絡
2022年10月25日

「第10回国労フクシマ交流・視察学習会」 の実施要綱について

「第10回国労フクシマ交流・視察学習会」（本部35号 闘争指示第7号 9/13付）の日程等について調整を行い、下記の通り、実施することを確認した。各エリア・関係地方本部においても以下の実施要綱について参加者に周知徹底を図られたい。

記

1. 日 時 2022年11月26日（土）～27日（日）
26日12時20分 JR常磐線「いわき」駅改札集合
 <往路指定列車>品川発9:45・東京発9:53（ひたち7号）⇒いわき着12:07
 仙台発10:14（ひたち14号）⇒いわき着12:16
27日 第10回国労フクシマ交流学習会（～15時30分）終了後、双葉駅またはいわき駅（17時30分頃着予定）まで車で移動して解散
2. 内 容 (1) 東京電力福島第一原発事故被災地視察
 ① 常磐線運転状況および避難指示解除区域等の視察
 ② 原発事故関連施設等の視察
 (2) 福島第一原発の現状と課題についての学習会
 (3) 現地からの報告と交流
3. 日 程 【11月26日 現地視察 <全行程レンタカー移動>】
 (第1班 JR採用中心)
 12:30 いわき駅西口出発（昼食休憩）⇒常磐線運転状況視察（Jヴィレッジ駅・夜ノ森駅）⇒15:00 富岡町『東電廃炉資料館』⇒「ホテル丸屋グランデ」17:30 着予定
 (第2班 シニア中心)
 12:30 いわき駅西口出発（昼食休憩）⇒常磐線復旧状況視察（Jヴィレッジ駅・夜ノ森駅）⇒15:40 双葉町『東日本大震災・原子力災害伝承館』⇒「ホテル丸屋グランデ」17:30 着予定

<宿泊は分宿>

●ホテル丸屋グランデ

〒975-0004 福島県南相馬市原町区旭町 2-28 ☎ 0244-23-6221

●ホテル伊勢屋

〒975-0004 福島県南相馬市原町区旭町 2-39 ☎ 0244-22-2722

※夕食交流会はホテル丸屋グランデで行う

【11月27日 現地視察<全行程レンタカー移動>・交流学習会】

(第1班 JR採用中心)

8:30 ホテル出発⇒ 9:00 双葉町『東日本大震災・原子力災害伝承館』

※ 昼食 11:30~ (双葉町産業交流センター『伝承館』内)

(第2班 シニア中心)

8:30 ホテル出発⇒ 9:30 富岡町『東電廃炉資料館』⇒ 双葉町産業交

流センター ※ 昼食 11:30~ (双葉町産業交流センター『伝承館』内)

『第10回国労フクシマ交流学習会』13:00~15:30

<会場> 双葉町産業交流センター大会議室

〒979-1401 福島県双葉郡双葉町大字中野字高田1番地1 ☎ 0240-23-7212

<内容>

- (1) 司会・開会挨拶 国労水戸地本
- (2) 主催者挨拶 国労本部
- (3) 講演 「原発災害から11年8ヵ月 原発のない福島を」(仮題)
(福島県平和フォーラム事務局長)
- (4) 報告 高校生平和大使
- (5) 報告 (常磐線復旧までの取り組み)
水戸地本
- (6) 報告 (原発立地関係地本3エリア・5地方本部)
北海道・秋田・新潟・北陸・静岡・米子・四国・
九州の各エリア本部・地本
- (7) 意見・感想
- (8) まとめ 国労本部
- (9) 閉会挨拶 国労仙台地本

5. その他

- ・参加者の未報告エリア・地方本部は本部まで早急に氏名報告されたい。
- ・現地視察は全てレンタカーによる移動となるため、途中から合流する場合は事前に連絡されたい。また参加者は印鑑を持参のこと。
- ・原発立地関係エリアならびに地本(北海道・盛岡・秋田・新潟・静岡・北陸・米子・四国・九州の3エリア・6地方本部)は交流学習会での報告及び取り組みに関連するニュース・資料等をあらかじめ郵送もしくは下記方法にて本部に送られたい。

E-Mail kokuro-honbu@kokuro.net

NTTFax 03-5403-1644 JR-Fax 057-4885

以 上